

製品安全データシート

整理番号：KSA-090330-01

作成・改訂2009年3月30日

1. 製品及び会社情報

製品名(商品名) 超と粒ビトリファイドといし(CBタッチ)
会社名: クレトイシ株式会社 住所: 〒737-8518 広島県呉市吉浦新町2-3-20
担当部門: 環境管理室
電話番号: 0823-31-7197 FAX番号: 0823-20-3038

2. 組成、成分情報

单一製品・混合物の区別 : 混合物

といし部分の成分と含有量(質量%)

と粒	粒度	結合度	集中度	結合剤
B	170	-	-	VP1

リム部

名称	化学式	含有量(%)	PRTR	安衛法	毒劇物法
炭化けい素	SiC	40-50	-	336	-
窒化ほう素	BN	20-30	-	-	-
酸化けい素	SiO ₂	10-20	-	312	-
酸化アルミニウム	Al ₂ O ₃	10未満	-	189	-
酸化ほう素	B ₂ O ₃	4.1 ^{注1)}	1-304	196	-

注1) ほう素(B)に換算すると1.3%となりPRTR法の報告対象の重量割合となる。

コア部

名称	化学式	含有量(%)	PRTR法	安衛法	毒劇物法
酸化アルミニウム	Al ₂ O ₃	50-60	-	189	-
酸化けい素	SiO ₂	30-40	-	312	-
酸化ほう素	B ₂ O ₃	4.5 ^{注2)}	1-304	196	-

注2) ほう素(B)に換算すると1.4%となりPRTR法の報告対象の重量割合となる。

3. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない
危険性 : なし
有害性 : 知見なし
環境影響 : 知見なし
衛生面 : 研削作業中に発生する粉塵を長時間にわたり吸収すると、塵肺に罹るおそれがある。
安全面 : 研削作業時に発する火花により、火傷と火災のおそれがある。
想定される
非常事態の概要 : といしが破損し、飛散して人体を直撃した場合の人身事故。
物理的及び化学的危険性 : 研削作業中といしが破損し、周囲に飛散して人体に当たった場合、重大な傷害を受けたり、若しくは死亡するおそれがある。

4. 応急措置

目に入った場合 : 粉塵が入ったら、直ちに清浄な流水で洗眼する。このとき、強く押し当てたり、擦ったりしないこと。必要ならば医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹼水等で洗い流す。
吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気の場所に移動し、水でうがいを行う。(洗浄)必要ならば医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 不燃物であり、かつ、安定な物質なため、特別な注意事項はなし。

6.漏出時の措置

製品として知見なし

7.一般的な取り扱い及び保管上の注意

といしは、「高速回転体」として使用されます。安全度が低下しない取り扱い・保管が必要です。
<取扱時の注意事項>

- (1)衝撃を与えないこと。(転がす・落とす・ぶつける 等のないこと)
- (2)安全教育を受けていない人は、といしの取り替え、試運転を行わないこと。
- (3)フランジへの取付時、必ず外観チェックを実施し、異常のないことを確認する。
- (4)フランジへは、適正なものを使用し、ナットは締めすぎないこと。
- (5)試運転は、必ず行うこと。(始業時 1分/といし交換時 3分)
- (6)決められた使用面のみ使用する。(側面使用の禁止)
- (7)保証周速度を越えて使用しないこと。
- (8)回転中のといしに、直接体を触れないこと。

<保管時の注意事項>

- (1)水分の凍結の恐れのある場所に保管しないこと。

8.暴露防止措置

設備対策

粉塵対策として、集塵装置を設けること。又は、必要に応じて全体排気をすること。
集塵装置は、火花を吸収し火災に繋がるおそれがあるので、火花を吸収しない対策を取ること。

保護具

作業者は必ず次の保護具を着用すること。

呼吸用保護具	:	国家検定に合格した防塵マスク
保護眼鏡	:	完全防護型の防塵眼鏡
保護手袋	:	耐火性のある手袋
保護衣	:	耐火性のある保護衣
その他	:	防音耳栓、ヘルメット、保安靴 等

9.物理化学的性状

外観	:	有色成型品	溶解性	:	水に不溶
物質的状態	:	固体	蒸気圧	:	-
沸点	:	-	揮発性	:	-
融点	:	-	密度	:	1.5~2.9(g/cm ³)

10.安定性及び反応性

引火性	:	不燃性	発火性	:	なし
可燃性	:	なし	反応性	:	なし
粉塵爆発性	:	なし	自己反応性	:	なし
爆発性	:	なし	酸化性	:	なし
安定性	:	安定			

11.有毒性情報

皮膚腐食性	:	知見なし	刺激性	:	知見なし
感作性	:	知見なし	急性毒性	:	知見なし
慢性毒性	:	知見なし	がん原生	:	知見なし
変異原性	:	知見なし	生殖毒性	:	知見なし
催奇形性	:	知見なし	その他	:	知見なし

研削作業時に発生する粉塵を長期間にわたり吸入すると、じん肺に罹るおそれがある。

12. 環境影響情報

分解性	:	知見なし
蓄積性	:	知見なし
魚毒性	:	知見なし
残留性/分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
起こり得る 環境影響	:	研削等において、研削屑(粉塵・ミストも含む)として、極微量排出される。

13. 廃棄上の注意

- (1)該当法規に従って廃棄物処理を行う。(国、都道府県並びに地方の法規・条例に従う)
- (2)許可を受けた作業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理委託する。

14. 輸送上の注意

- (1)水濡れ、梱包ケースの損傷に注意する。
- (2)ある程度の圧力や衝撃力に耐え、また、防湿性も備えた内装を有する箱に入れる。
- (3)といしが破損しないように、乱暴な扱いを避ける。
- (4)転倒、落下、その他の衝撃等がないように運搬する。
- (5)異常な衝撃・力等が加わったと思われる場合は、製造者、または、使用者に対して報告する。

国際規制	:	なし
国連分類	:	なし
国連番号	:	なし
国内規制	:	なし

15. 適用法令

- ・特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
- ・労働安全衛生法 ・労働安全衛生規則 ・労働安全衛生法施行令
- ・粉塵障害防止規則 ・安全衛生特別教育規定 ・研削盤等構造規格

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の数値は、保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありませんので、取り扱いには十分注意してください。